



ストレスチェック 利用ガイド



kintone連携 ストレスチェック制度対応版



はじめに

このガイドについて

このガイドでは、労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について、厚生労働省が提供する「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム」で公開されている、「職業性ストレス簡易調査票（57項目）」をもとに、サイボウズ社が提供するkintoneと、弊社トヨクモが提供するフォームブリッジ、kViewerを活用して、ストレスチェックの実務を担う産業保健スタッフ等向けに各事業場でストレスチェック制度を適切に導入し運用していくための進め方と留意点を示しています。

ストレスチェック制度について

労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度（平成26年6月25日公布、平成27年12月1日施行）は、労働者数50人以上の事業場において、産業医、保健師、衛生管理者等の事業場内産業保健スタッフによる心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施することを事業者には義務づけるものです。（労働者数50人未満の事業場は当分の間努力義務とされています。）

検査結果は、検査を実施した医師、保健師等から直接本人に通知され、本人の同意なく事業者には提供することは禁止されます。

検査の結果、一定の要件に該当する労働者から申出があった場合、医師による面接指導を実施することが事業者の義務となります。また、申出を理由とする不利益な取扱いは禁止されます。面接指導の結果に基づき、医師の意見を聞き、必要に応じ就業上の措置を講じることが事業者の義務となります。

目次

1. はじめに
2. 仕様概要
3. 用意するもの
4. 状況ごとの進め方
5. 設定の流れ
6. 設定ガイドを見る
7. テスト
8. 実際に運用する
9. 分析にあたって・お問合せ

仕様概要

トヨクモ FormBridge

従業員は、webフォームからkintoneライセンスがなくてもストレスチェックに回答できる

回答内容はkintoneに自動保存される

職業性ストレス簡易調査票 (57項目)

はじめに
本調査は、個人の健康状態を把握し、ご本人とご家族、ご関係者の方へお知らせいたします。
個人の健康が重要となり、人事部門等に連絡することは、一切ありません。

■面談指導のご案内
今回のストレスチェックで高ストレスという結果だった場合は、ご本人とご家族、ご関係者の方へお知らせいたします。
下記の項目に必ずお読みください。
※結果は匿名です。

1. 作業にあたる前の仕事もこなさなければならない *
2. 時間内に作業が完了しなければならない *
3. 一定の作業ペースを維持しなければならない *
4. 十分な休息を確保する必要がある *
5. 高度の知識や技能が必要不可欠な仕事だ *
6. 勤務中は常に仕事のことを考えていなければならない *
7. からもっと大変な仕事がある *
8. 自分のペースで仕事ができる *

登録

表示

トヨクモ kViewer

従業員は、フォームの自動返信メールから認証を通過し、自分の結果にのみアクセスできる

ゲストアカウントのない産業医は、専用のURLから結果を確認できる

ストレスチェック診断結果

■お知らせ
ストレスチェックの結果をお知らせします。
この結果は、個人の健康状態を把握し、ご本人とご家族、ご関係者の方へお知らせいたします。
個人の健康が重要となり、人事部門等に連絡することは、一切ありません。

■面談指導のご案内
今回のストレスチェックで高ストレスという結果だった場合は、ご本人とご家族、ご関係者の方へお知らせいたします。
下記の項目に必ずお読みください。
※結果は匿名です。

■診断結果の見かた
ご家族の方へお知らせする場合は、A-Cの欄に必ずお読みください。
個人情報は必ずお読みください。

判定結果
高ストレス者でない

【A群】ストレスの原因と考えられる因子
最も高いストレス値 45 - 平均的なストレス値 27 - 最も低いストレス値 9

あなたの得点
28/45

心身性ストレス (A) 5/5 心理的ストレス (B) 4/5 身体的ストレス (C) 4/5
職場での人間関係でのストレス 4/5 職場環境によるストレス 1/5 仕事のコントロール感 4/5
仕事の満足度 5/5 働きがい 1/5

認証・絞り込み

ストレスチェックアプリ

kintoneのストレスチェックアプリから担当者は結果を確認できる

産業医は、ゲストアカウントがあれば、アプリ上で結果を確認できる

産業医がいるゲストスペース (サンプル)

スペース: 産業医がいるゲストスペース (サンプル) アプリ: ストレスチェックアプリ

回答者一覧

実施日	判定結果	氏名	A「ストレスの原因と考えられる因子」
2023-01-10 15:44	高ストレス者でない	豊雲太郎	28 / 42

メールアドレス管理アプリ

kintoneの社員名簿アプリなどで、従業員のメールアドレスを管理していれば、ビューにアクセスする際の認証時に、そのメールアドレスを認証元に指定できる

アプリで管理しているメールアドレスがない場合、フォーム登録時にユーザー自身が入力したメールアドレスを認証元として使用できる

用意するもの

■kintoneアカウント

スタンダードコースが必要です。お持ちでない方は、[kintoneの無料お試し](#)をご利用ください。

■フォームブリッジアカウント

プレミアムコース以上

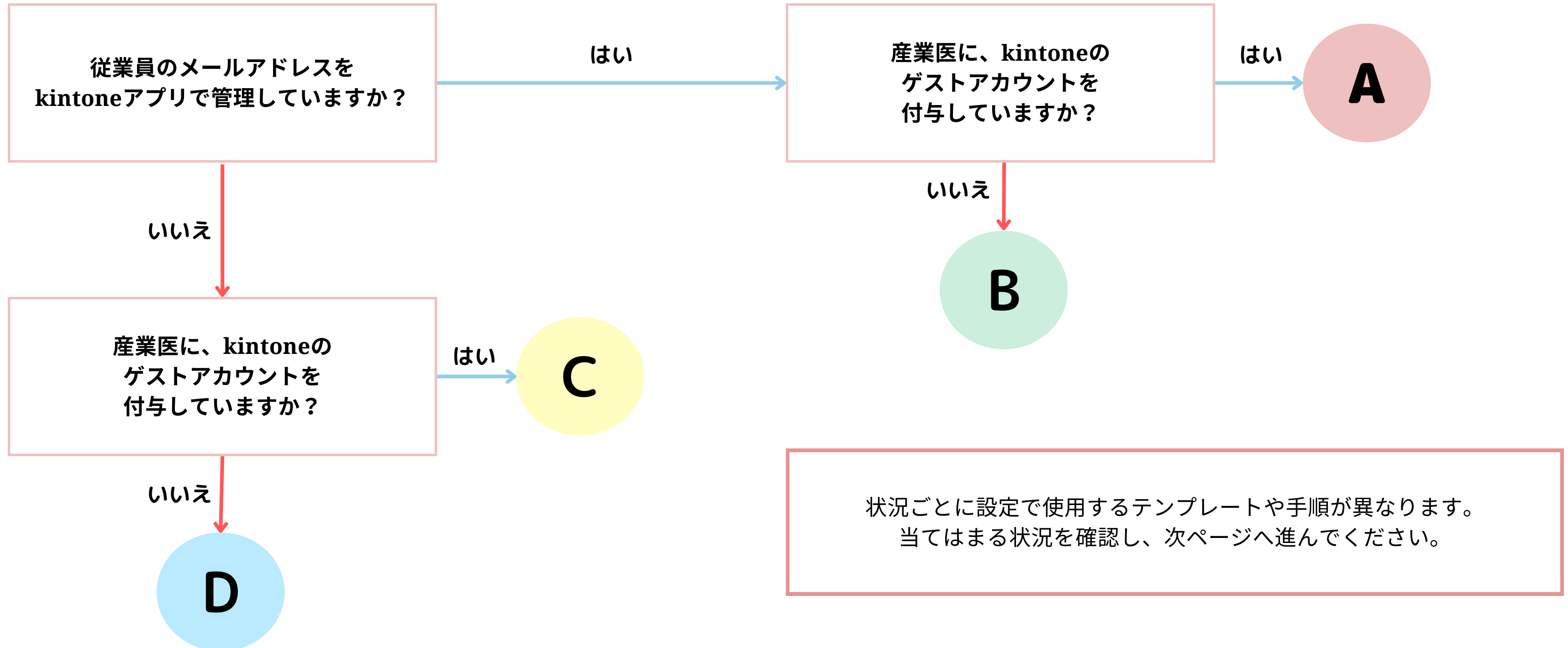
■kViewerアカウント

プレミアムコース以上

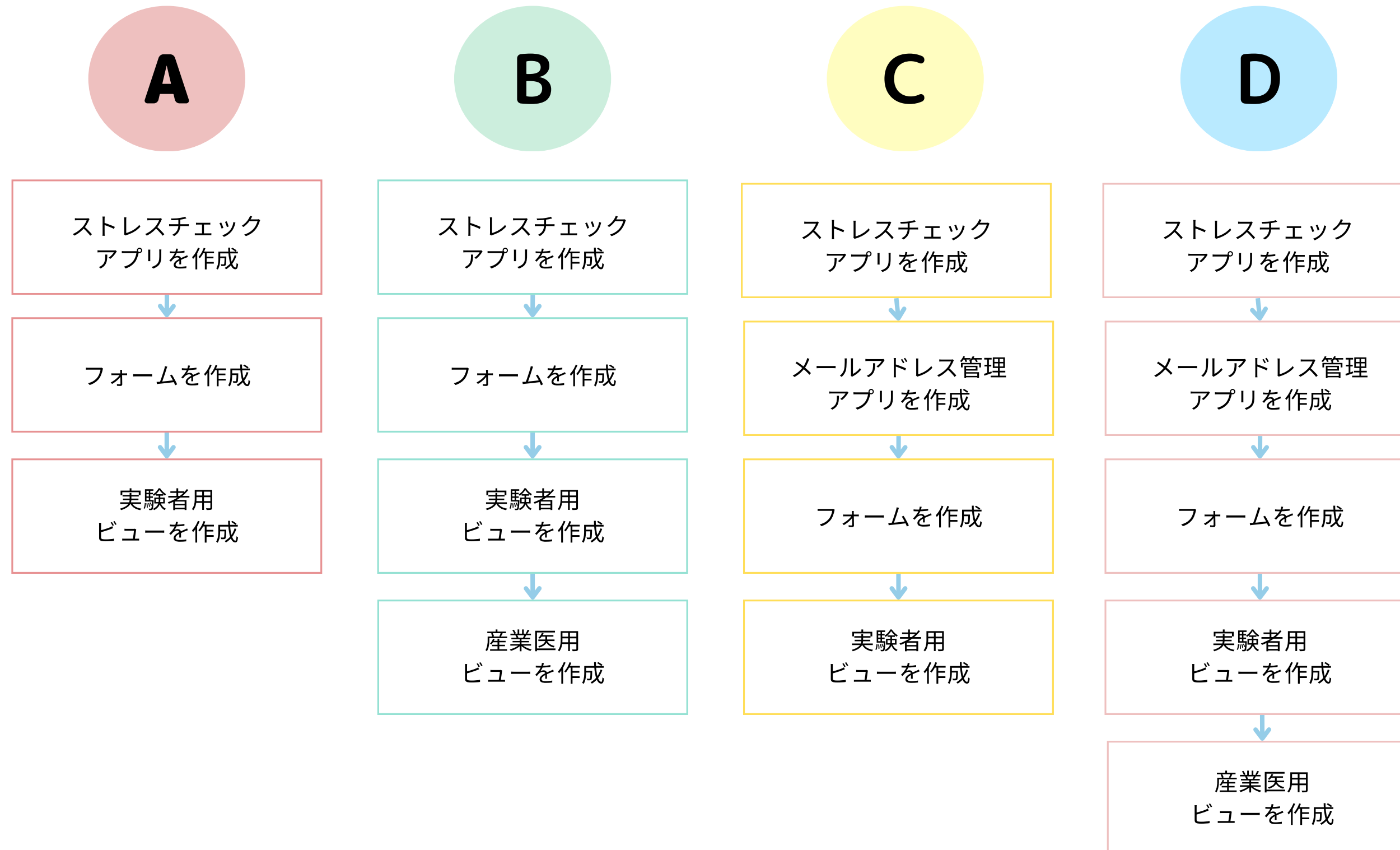
フォームブリッジ・kViewerの環境をお持ちでない方は
30日間の無料お試しが可能です。

[こちらのフォーム](#)よりお申し込みください。

状況ごとの進め方



設定の流れ



設定ガイドを見る

kintoneの利用状況によって、使用するテンプレートや設定手順が異なります。
2ページ前の「[状況ごとの進め方](#)」を参考に、自社にあった設定ガイドを開いて設定を始めましょう。

[【A】 の設定ガイドへ](#)

[【B】 の設定ガイドへ](#)

[【C】 の設定ガイドへ](#)

[【D】 の設定ガイドへ](#)

1. フォームからの回答を試す

設定ガイドに沿ってアプリ・フォーム・ビューの設定が完了したら、テスト投稿をして挙動を確認します。
設定がまだの方は、[設定ガイド](#)をご覧ください。

1-1 フォームの公開用URLにアクセス

フォームブリッジにログインし、「産業医用ストレス判定結果」のビューの公開用URLをクリックします。



フォームの公開用URLにアクセスすると、誰でもフォームから回答が可能です。

「フォームに制限を設ける」からIPアドレス制限をかけたり、フォームアクセス時にパスワードの入力を求める設定も可能です

1-2 フォームに回答し、kintoneを確認

回答内容は、kintone内の「ストレスチェックアプリ」に自動保存されます。
kintoneアプリに正しくレコードが追加されているか確認しましょう。



設定パターンをC、Dに進めた方は「メールアドレス管理アプリ」にもレコードが追加されていることを確認しましょう。



「メールアドレス管理アプリ」は、メールアドレスを重複登録できません。重複している場合は保存に失敗し、フォームブリッジ側でエラーが表示されますが特に対処する必要はありません。

3. 【B/D対象】 産業医用ビューをみる

3-1 ビューの公開用URLにアクセス

kViewerにログインし、「産業医用ストレス判定結果」が公開中になっていることを確認し、「プレビュー」をクリックします。

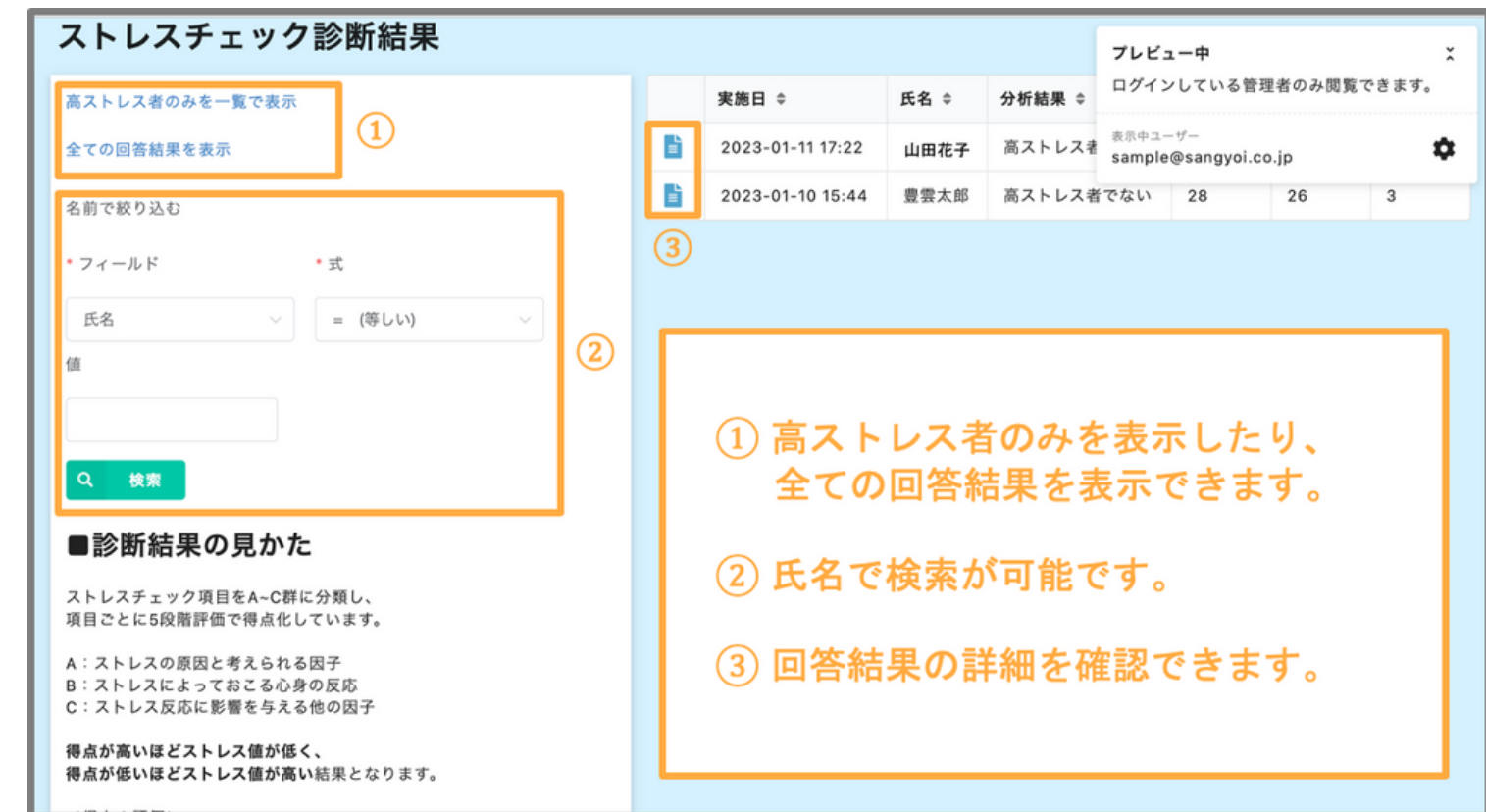


「ユーザーの選択」で、登録されている産業医のメールアドレスをクリックすると、産業医視点のプレビュー画面を表示できます。



3-2 ビューの中身を確認する

ビューにアクセスして、結果やサイドコンテンツの確認をします。



※アプリ・フォーム・ビューの設定がまだの方は、[設定ガイド](#)をご覧ください。

実際に運用する

産業医への事前案内

kintoneのゲストアカウントを、産業医に付与している場合は、ゲストスペース内で産業医へ「ストレスチェックアプリ」の案内を行います。

ゲストアカウントがない場合は、「産業医用ストレス判定結果」ビューの公開用URLを共有します。

ビューの確認方法は、[産業医向けガイド](#)に掲載しています。

従業員へのフォーム案内

従業員へ、フォームの公開用URLを案内し、期日までに回答してもらいます。

フォームからの回答方法や、回答後の結果確認方法は、[受験者向けガイド](#)に掲載しています。

ストレスチェックの実施にあたってご利用いただきやすい実施要項サンプルも併せてご活用ください。

結果の確認・報告

結果の報告は、厚生労働省が定める所定の形式で行います。
([厚生労働省ホームページ](#))

集団分析は努力義務ですが、部署単位など、10人以上の集団での実施が推奨されています。(※10人未満では個人が特定されやすくなるため。)

分析を行う場合は、事前にストレスチェックアプリとフォームブリッジに、「部署」のドロップダウンを作成しておくこと、部署単位の分析がよりスムーズです。

※アプリ・フォーム・ビューの設定がまだの方は、[設定ガイド](#)をご覧ください。

分析にあたって・お問合せ

本ストレスチェックは、厚生労働省が提供する「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム」で公開されている、「職業性ストレス簡易調査票（57項目）」をもとに構成されています。
kintone及びフォームブリッジの仕様の都合上、一部で選択肢と対応する番号が正規のものと逆転しています。
（「1=そうだ、4=ちがう」が「1=ちがう、4=そうだ」など）

A~C群の各尺度の評価点の計算は、逆転した項目を考慮して行なっており、kintoneアプリ上の評価点が正規の調査票で素点換算表を用いた際と同じ結果になるよう調整しております。
分析に用いる際は、アプリ内に記載された各尺度の評価点をそのままご利用いただけます。

尚、当社はkintoneに連携製品「フォームブリッジ」及び「kViewer」の提供会社であり、ストレスチェックに関する委託業務に関しては請負できかねます。

「フォームブリッジ」「kViewer」をご利用いただく中で機能や操作に関してご不明な点がございましたら、製品内のお問合せリンクよりお気軽にご相談ください。

サービス画面の右上のメニューからお問合せできるクモ！

